

東光寺たより 89

文責 隆 英山

本格的に工事&測量開始♪

治山工事の過程もいよいよ始まりました♪手始めにショベルカーが稼働し、測量も本格的に・・・いやいや素人な住職が邪魔してはなりませんからね♪一眼レフで遠くから撮るだけです♪現場監督さんはお寺さんに護ってられますから心強いっすわ♪と幾多の現場を掻い潜ったベテランの言質を取る事が出来た感がする住職でした♪



境内の花

台風が過ぎ去り影響も特に無かった境内の花を撮ってみます♪百日紅の花が綺麗な境内♪100日紅い花を咲かせ続けるから百日紅、わかりやすく美しい名前ですね♪花言葉の一つに「不用意」とあり花びらが風に吹かれて無造作に舞い落ちる様子や、咲き乱れる自然体の姿から来ているそうです♪不用意か・・・まじまじと眺めながらシャッターを切った住職でした♪



秋桜の時期ですね



当山の周りには秋桜が咲き誇るようになりました♪このたよりも載せる花の一つでしょうね♪季節が巡ってくるのであれば、このたよりを綴り続けているのであればですが・・・ふとミラーレスで撮った一枚を載せてみます♪花言葉の一つ「乙女の真心」は、透けるような花びらや秋風にそよぐはかなげな姿が、乙女の純真さや誠実さを思わせることに因むそうです♪そうそう風が吹いて撮るのに難儀したのでありました♪

白い彼岸花

当山にも稀に白い彼岸花が咲いている事が有り、撮ってみました♪「また会う日を楽しみに」や「優しい思い出」など、穏やかで前向きな意味を持っています。また、別名「シロバナマンジュシャゲ」とも呼ばれ、純潔や無垢を表す色として知られています。彼岸花は、秋のお彼岸の時期に咲く花で、故人を偲ぶ花としても選ばれることが多いです



元気に散歩です🐕

毎日、朝と夕方には散歩に行くボク達です🐕運動は大事ですからね♪住職に連れてってもらえるのだよ♪どんな発見が有るかな？どんなヒトに会う事が出来るかな？楽しみだ🐕



寺庭の己書世界♪

毎週月、木曜日には良い確率で表記の習いごとを続けている寺庭は、リモートで師範から色紙で画を描いておられます♪此度は、その世界を一部紹介したいと思います♪



兼子師範からの伝授作品



参拝が長くなる時

祝詞やお経を唱えたりすることで参拝時間が長くなる事もあります。そんな時は他の参拝者さんに配慮して本殿の脇や端に移動してお参りさせていただきます。本殿の正面でなくとも神様仏様には充分通じます。お気持ちを向ける事が大切です。住職の SNS 友達の中川師より教えていただきました♪気候も良くなりお参りも増えていく時期に差し掛かります♪厳かにお参りしたいものですね♪

